

市イメージキャラクター



©Studio Ghibli

つまんちゃん

小金井 2018.8/1 No.484 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！ 起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！ 僕・私。
仲間へのメッセージを。
この場所で！



公民館貫井北分館は5年目を迎えました！ ～地域研究講座をふり返る～

公民館貫井北分館は平成26年4月に開館し、今年5年目を迎えました。

貫井地域はどのような地域なのでしょう。

過去4年間に公民館貫井北分館で実施した小金井市貫井地域や、小金井市の魅力をさぐる講座を紹介します。

■平成26年度

「小金井の歴史再発見」

「分水」をキーワードに昔の貫井地域の様子を学びました。「小金井の女性たち」のDVD鑑賞では、女性史だけでなく、明治から現在までの小金井の歩みを観ました。最終回は小金井市内を散策しました。小金井の魅力をあらためて感じることでできる講座でした。

「文化遺産の継承を考える」

小金井桜の成り立ちから現在の保存活動までを学びました。また、貫井囃子の成り立ちを聞き、道具類、踊り、山車（貫井南センターに設置）の見学をしました。文化遺産というのは、人々が時間をかけて守っていくものと改めて実感しました。

■平成27年度

「貫井の魅力を探る」

「道」をキーワードに貫井地域を学びました。現在の地図に昔の道を書き込む作業が、参加者から人気でした。また、貫井北町に長くお住まいの方に、ひと昔前の農家の生活をお話していただきました。お正月や節句の様子など、とても興味深いお話でした。

■平成28年度

「私たちのまちの地域研究」

貫井地域から一歩踏み出して、小金井の魅力を駅、鉄道、商店街、別荘地という角度から学習しました。中央商店街で行われていた「サンバフェスティバル」の写真など、貴重な資料もたくさん見ることができました。

「江戸時代の多摩地域」

地域を多摩地域に広げ、当時の人々の様子を、古文書や絵図を基に解説していただきました。古い資料から、人々の生活スタイルが多様で、決して貧しいだけのものではなかったことがうかがえました。

■平成29年度

「小金井の風景と恋愛」

小金井が舞台の小説「武蔵野夫人」を読み、小金井の風景について考え、実際に舞台を歩きました。4回の講座はいずれも参加型で、活発な意見交換を行いました。

「行楽地小金井」

お花見の時期、玉川上水の小金井橋付近がとても賑わっていて、その後武蔵小金井駅が開設され、小金井の桜がイギリスにわたった話など、当時の様子をとても詳しく教えていただきました。



講座の風景



貫井北分館のこれからの歴史を作っていく 若いメンバー

普段貫井北分館を利用いただいている高校生バンド「Trance Parente(トランス ペアレンス)」の方にメッセージをいただきました。

私達は都立小金井北高校でバンド活動をしていて普段は学校とこのスタジオを使わせてもらっています。先輩に紹介してもらい、学校から通いやすい距離なので週1回くらいの頻度で使っています。このスタジオは機材もそろっていて、不自由なくバンドの練習ができます。ドラムも、とても使いやすいものが設置されています。このスタジオは小金井市民の人がいて、半数以上が小金井市在学であれば、団体登録をして無料で使えるので、学校の練習が少ない時には助かっています。

今は、文化祭に向けて、練習をしています。良い演奏ができるように、スタジオを利用して頑張ろうと思います。



貫井北分館 スタジオ

成人学校

「陶芸入門教室」

緑分館

作陶、釉掛け、窯焚きのすべてを体験することができます。講座終了後、陶芸サークルへの加入が可能です。

とき・内容 下表のとおり

ところ 公民館緑分館 学習室A・Bほか

講師 信田勝馬さん（陶芸家）

対象 全日程（全13回）参加できる方

定員 20人（多数抽選）

参加費 5,000円（材料費）

申込 8月31日（必着）までに、往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、公民館緑分館「陶芸入門教室」係（〒184-0003 緑町3-3-23）へ。



回	日程	時間	内容
1～7	9/21～11/2 の金曜日	10:00～正午	作陶
8	11/8（木）	10:00～正午	窯詰め
9	11/9（金）	9:00～正午	素焼き
10	11/16（金）	9:00～正午	窯出し、釉掛け
11	11/29（木）	10:00～正午	窯詰め
12	11/30（金）	9:00～正午	本焼き
13	12/7（金）	10:00～正午	窯出し、品評会

成人大学講座

「日本語の見かた考えかた」

本館

最近の日本語の「劣化」ぶりを嘆く声をよく耳にします。枚挙にいとまがない「問題な」日本語、不可解な若者言葉、そして、あふれるカタカナ語など、気になるのは当然です。

しかし、ことばの生態は人間と似ていて、つねに優等生的であるとは限りません。新奇な用法にも規範からの逸脱にも、さまざまな事情があるのかもしれません。

そんな、おかしなフシギな日本語がどのようにして成立し広まったのか、その背景について考えてみたいと思います。さらに、日本語の「乱れ」をあげつらうだけでなく、明日からの私たちの言語生活をより豊かにするためには何をなすべきなのか、ささやかな提言もしてみたいと考えています。

回	日程	内容
1	9/4	日本語の「乱れ」と変化について
2	9/11	敬語もお稽古一当世敬語事情一
3	9/18	日本語をみがこう 一語彙と文章のためのレッスン

※いずれも火曜日、午後2時～4時

ところ 東京学芸大学S・410号教室

講師 北澤 尚さん（東京学芸大学教授）

定員 200人（申込順）

※市内在住・在勤・在学180人、市外一般20人

参加費 無料

申込 8月2日（木）から電話または直接、公民館本館（☎042-383-1184）へ。

成人大学講座

「今の農業はこうなっている!!」

緑分館

東京農工大学と公民館が協力して行う成人大学講座です。全3回あり、毎回最先端技術について講演してもらっています。最新の農業に触れることで、明日から食卓に並ぶ野菜やお米の味が変わってくるかもしれません。ご参加お待ちしております。

9/1 「農業へのICTの利用で農業が変わる！」

渋澤 栄さん（東京農工大学教授）

家庭菜園などで身近に感じている農作業が、今、ICT（情報通信技術）を導入し、劇的に進歩していることを知っていましたか？普段の生活では普通に使っていた技術がどのように農業に活用されているのか。

9/8 「日本と世界の米の品種改良～多収米、おいしいお米はどのように育成され生産されているのか～」

大川泰一郎さん（東京農工大学教授）

いつも食べているお米のおいしさは、日本の技術の賜物です！日本の技術について改めて触れることで、いつも食べているお米の味が変わってくるかもしれません。

9/15 「日本の園芸生産、植物工場での栽培方法はこうなっている!!」

萩原 勲さん（東京農工大学教授）

お店で売られている園芸植物はどのように作られるのか？また、どのように管理され、私たちのもとにやってくるのか？普段は見えない植物栽培の裏側について学びませんか。

とき 9月1・8・15日（土）午前10時～正午

ところ 東京農工大学科学博物館3階講堂
（小金井キャンパス）

対象 市内在住・在勤・在学の高校生世代以上の方

定員 70人（申込順） 参加費 無料

申込 8月2日（木）から電話または直接、公民館緑分館（☎042-387-7301）へ。

子育て世代対象講座

「毎日もっと輝くお洒落のヒント

～ファッション&インテリア～ 東分館

日々忙しい子育て世代。ときには自身の服装や部屋の整頓に目を向けて、気分を変えてみませんか？

回	日程	内容	講師
1	9/20	自分に似合う色とスタイルの見つけかた	吉田朱里さん（イメージコンサルタント）
2	9/27	ものが多くても、すっきり美しく暮らすコツ	さいとう きいさん（ライフオーガナイザー）

※いずれも木曜日、午前10時～正午

ところ 公民館東分館 集会室A・B

対象 市内在住・在勤・在学の子育て中の保護者

定員 20人（申込順） 参加費 無料

その他 保育あり（2歳以上未就学児10人まで、要事前申込）

申込 8月16日（木）午前9時から電話または直接、公民館東分館（☎042-384-4422）へ。

子ども体験講座

「ロボットと触れ合いませんか！」 緑分館

ロボットに触れる貴重な体験を通して仕組みを学んでみませんか？

とき 9月1日(土) 午後2時～4時
※出入り自由

ところ 公民館緑分館 レクリエーションルーム

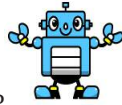
講師 東京農工大学ロボット研究会R. U. R

対象 市内在住・在学の小・中学生と保護者

※小学2年生以下は必ず保護者同伴

定員 80人(申込順) 参加費 無料

申込 8月2日(木)から電話または直接、公民館緑分館(☎042-387-7301)へ。



男女共同参画講座

「家庭や会社だけじゃない「パラレルキャリア」な生き方～人生をより楽しむために～」 貫井北分館

働き方と生き方、どちらも並行して楽しむための講座です。

回	日程	内容	講師
1	9/14	「本業×〇〇〇」を楽しむ生き方	今野明子さん (sziv(シーヴ)株式会社講師)
2	9/21	働く前に知っておきたい税金や年金	富永淳一さん (とみながFP事務所代表 ファイナンシャルプランナー)
3	9/28	働くために必要なコミュニケーション手法	神田ゆりあさん (TOC国際認定ファシリテーター)
4	10/5	私の働き方・生き方を考える	堤香苗さん (日本女子大学リカレント教育課程講師、株式会社キャリア・マム代表取締役)

※いずれも金曜日、午前10時～正午

ところ 公民館貫井北分館 学習室C・D

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 16人(申込順) 参加費 無料

その他 保育あり(10人まで。2歳以上要事前申込)

申込 8月16日(木)午前9時から電話または直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401)へ。

地域の芸術文化活動支援

「はたおり教室」 貫井北分館

はたおり機を使って、A4サイズの作品を作ります。なかなか体験する機会のないはたおりで、あなただけの作品を作ってみませんか？

とき 8月30日(木)、31日(金)、9月1日(土)
いずれも午前10時～正午まで

ところ 小金井市文化財センター 緑町3-2-37(浴恩館公園内)

講師 浅野千鶴子さん、竹野明さん他(織物研究家)

対象 市内在住・在勤・在学の高校生世代以上の方

定員 各日7人(多数抽選) 参加費 1,000円(材料費)

申込 8月8日(水)(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を明記し、公民館貫井北分館はたおり係(〒184-0015 小金井市貫井北町1-11-12 ☎042-385-3401)へ。

まつり報告 第27回 緑センターまつり

実施 6月1日(金)～6月3日(日)

第27回の緑センターまつりは、迫力満点の和太鼓演奏からスタートしました。晴天に恵まれ、野外でのバザー朝採れ野菜(2日)、陶芸作品(3日)は完売しました。

公民館主催イベントは、

緑中学校合唱部の合唱と

JTC吹奏楽団による演奏でした。

緑中学校合唱部の合唱は、とても中学生とは思えないすばらしい歌声でした。

JTC吹奏楽団の演奏も大変すばらしく、音楽に誘われて、



観客がどんどん集まりました。

各サークルの展示では、1階に名勝小金井桜の写真、

鳥のロボット、おりがみ等、2階では陶芸、七宝焼き、

絵画、手芸等、多くの団体の作品を展示しました。

模擬店では、パウンドケーキやクッキー、焼きそばやお赤飯などの販売を行いました。

演奏・発表では、朗読、ハーモニカ、

オカリナ、尺八と箏等の演奏、歌やダンスの発表会等を行い、

大変にぎわっていました。その他、毎年恒例となりました図書館のリサイクル図書等の配布も行いました。

今年度も参加団体が減り、また、来館者の中には緑センターまつりを知らなかった方もいたことから、

今後は参加団体が増えるように努力することと併せて、周知にも力を入れ、より多くの方が緑センターまつりに参加していただけるようにしたいと考えています。



第25期 公民館企画実行委員追加募集

市では、公民館が行う各種事業の調査・研究と企画実施に当たるための公民館企画実行委員の会議を設置しています。企画実行委員の欠員に伴い、公民館事業に理解と熱意を持ち、積極的に活動する意欲のある委員を次のとおり募集します。

募集人員 3人(公民館貫井北分館)

対象 市内在住・在勤・在学の方

任期 委嘱日～平成32年7月20日

報酬 報酬規定による

説明会 8月7日(火) 午後2時～3時
(公民館本館)

選考方法 8月21日(火) 午後2時から、公民館本館において調整会(話し合い、抽選)で決定します。

※応募する方は必ず会場へお越しください。


その他 すでに市が設置している附属機関等の委員の方は、原則として、一つまでしか他の附属機関の委員を兼ねることができません。

申込 8月17日(金) 午後5時までに各公民館へ。

問合せ 公民館本館(☎042-383-1184)へ。

◆ 8月の公民館主催事業募集情報 ◆

公民館主催事業の詳細は、各公民館問合せのほか、市報、月刊こうみんかん、公民館窓口チラシなどにてご覧ください。

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館	公民館貫井北分館
本町 2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
☆成人大学講座 「日本語の見かた考えかた」		☆子育て世代対象講座 「毎日がもっと輝くお洒落のヒント～ファッション&インテリア～」	☆「陶芸入門教室」 ☆成人大学講座 「今の農業はこうなっている!!」 ☆子ども体験講座 「ロボットと触れ合いませんか!」	☆男女共同参画講座 家庭や会社だけじゃない「パラレルキャリア」な生き方～人生をより楽しむために～ ☆地域の芸術文化活動支援「はたおり教室」

市民講座報告

「ニュース映画に見る昭和史パート5
高度経済成長の光と影1961-1969年」(東分館)
実施 5月9日・16日・23日・30日(全4回)

激動の昭和を、当時の貴重な映像と講師の山田朗さん(明治大学教授)の解説で振り返る連続講座です。

今回は、東京オリンピックを中心に高度経済成長期の政治、経済、事件を振り返りました。

所得倍増政策によるハイスピードなインフラ整備や工場の設備投資の拡大は、日本に多くの富をもたらすと同時に公害など多くの社会問題を引き起こしたことも忘れてはなりません。この政策によるもっとも象徴的な変化は、農地改革と急速な開発で、日本の原風景が消えていったことだという解説が印象に残りました。



第1回 所得倍増政策(1961~1962年)／第2回 建設ラッシュと東京オリンピック(1963~1964年)／第3回 公害問題の深刻化と革新自治体の広がり(1965~1967年)／第4回 ベトナム反戦運動と大学紛争(1968~1969年) ※のべ参加者164人

参加者の感想

○講義を通して「歴史を正しく認識することは、未来を考える上でとても大事なことである」と、改めて考えるようになりました。

○現役であった私たちの生きてきた時代。改めてさまざまな劇的事件と背景を認識し、これからの時代を見つめる契機となりました。

大阪府北部地震・平成30年7月豪雨について

平成30年6月18日に発生した、大阪府北部を震源とする地震、ならびに7月に発生しました西日本広域豪雨により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞いと一日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。
小金井市公民館

サークル紹介 「いろは茶会」 本館

茶道・裏千家を行っているいろは茶会です。毎年恒例の公民館まつりに参加していて、今年も5月20日、本館で17回目の茶席をいたしました。

席中、行き届かぬところもあったと思いますが、席入り後の方から感想が寄せられました。

「格別な品格の御点前で御茶を頂きありがたく…心静かで、物の神髄を見つめる感覚の時空を感じました…部屋を出た同席者の表情が輝いて…お花も美しく…所作に目を奪われました」等の嬉しい声がありました。

これも偏に公民館やボランティアのご協力があったおかげです。このような状況下、2011年東日本大震災以降の茶席では、茶席料から災害救助義援金に寄付を続けています。

ご興味のある方は、いろは茶会へお気軽にご連絡の上、ご見学ください。

活動日 原則土曜日の午前中

場所 公民館本館

会費 3,000円

問合せ先 042-301-7638 門井まで



第526回 市民映画会

「ラストゲーム最後の早慶戦」

(2008年、神山征二監督、98分)

太平洋戦争真っ只中の1943年。戦局の悪化に伴って6大学野球が廃止され、学生に対する徴兵猶予も廃止となった。

そんな中、出陣直前まで野球を続けることを誓った早稲田大学野球部顧問の飛田の元に、慶應義塾塾長の小泉から“早慶戦”の申し出が舞い込み…。現代まで語り継がれる感動の実話。

出演：渡辺大、柄本佑、和田光司、脇崎智史、片山亮、永井浩介、中村俊太 ほか

とき 8月18日(土)

① 午前10時30分～ ② 午後3時30分～

ところ 公民館貫井北分館学習室A・B

入場 無料

当日直接会場で先着70人
いずれも30分前開場

問合せ先 公民館本館 (☎042-383-1184)